

◎昭和47年度第7回理事会議事録

(47.12.20) 出席者：岡本会長，石川，坂野（委任状），篠原の各副会長，下村専務理事，足立（委任状），浅間，荒木，小山内（委任状），大塚，岡田，叶（委任状），後藤（委任状），鈴木（委任状），竹内（委任状），田辺（委任状），長尾，難波，林，福岡，細井，松本，三浦，吉田の各理事，奥田，渡辺の各監事。議事録署名理事の決定：岡本会長，石川副会長，下村専務理事。A. 報告事項：1) 会計報告；下村専務理事から概略説明があり，了承。2) 平行情報報告，3) 各種委員会その他報告，の2件については説明を省略して了承。B. 協議事項：1) 昭和48年度年度学術講演会研究発表者等の費用負担について；下村専務理事から，本件は，第6回理事会においてとりあえず行事企画委員会に検討を求め，その結果により改めて理事会で審議することとされたものについて今回同委員会から答申があったもので，その要点は次のとおりである旨の説明があった；①講演者に講演申込料として1件につき1000円を負担願う。②講演概要集の原稿は，新様式の原稿用紙を作り，原則として2枚までとし無料とする。超過する場合でも3枚までとし，超過料2000円を負担願う。③従来講演者に30部贈呈していた講演概要集別刷は廃止する。次いで事務局長が答申書を朗読した後，種々論議された結果，上記のとおり決定。2) 昭和48年版土木学会名簿発行協力金について；下村専務理事から会員名簿発行に伴う協力金を会員に負担願うことについてはすでに了承を得ているが，今回はその金額を200円にしたい旨の説明があった後，異議なく決定。3) 長大橋梁の安全性に関する調査研究の受託について；本件は阪神高速道路公団南港連絡橋建設部の委託に係るもので，下村専務理事から概略説明があった後異議なく受託することを決定。4) 1973年度に日本学術会議から派遣を希望する学術関係国際会議および派遣代表候補者の推薦について；本件は日本学術会議の依頼に係るもので，下村専務理事から，学術調査研究関係各委員会へ推薦方を依頼しているが回答は未着であり，かつ，日本学術会議への提出期限は1月20日であるため次回理事会に間に合わないで，決定については会長に一任願いたい旨の提案があり，

異議なく決定。5) 出版規定の一部改正について；事務局員が改正案を朗読のうえ概略説明を行なった後，種々論議された結果，改正原案を一部修正のうえ次のとおり昭和48年3月1日から実施することに決定。

① 第11条第3号中「85%」を「90%」に改める。

② 第12条を第13条とし，以下1条ずつ繰下げ，第12条として次を加える。

(頒価の変更)

第12条 出版後3年以上を経過した出版物については，出版委員会の承認を得て頒価を改訂することができる。

6) IABSEに関する準備会の委員推薦について；本件は日本学術会議構造研究連絡委員会の依頼に係るもので，下村専務理事から，構造工学委員会に推薦方を依頼中のところ推薦回答があったので，委員会推薦どおり推薦したい旨の提案があり，異議なく決定。7) その他。

◎各種委員会

(1) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会第11回委員会(47.11.1) 出席者：大久保委員長，ほか10名。議事：1) 耐風実験橋について。2) 耐風設計基準について。3) 昭和46年度委託研究報告；“強風の水平構造に関する調査研究”塩谷委員(日本大学)。4) 尾道—今治ルート of 橋の耐風設計に関する問題点について。

(2) 岩盤力学委員会第1分科会グラウト班幹事会(47.11.1~2) 出席者：関係者4名。議事：ダム基礎岩盤のグラウティング施工実例集の編集作業。

(3) 海外工事契約・示様書研究会(47.11.2) 出席者：赤木副主査，ほか13名。議事：テキスト第18章につき検討協議した。

(4) 本州四国連絡橋綱上部構造研究小委員会荷重分科会(第4回)(47.11.2) 出席者：関係者7名。議事：1) 道路荷重について。2) 鉄道荷重について。

(5) 海外活動委員会幹事会(47.11.2) 出席者：吉越委員長，赤木幹事長，ほか4名。議事：1) 前回幹事会報告。2) Civil Eng. in Japan, 1972年版業界名簿のとりまとめについて。3) 海外工事契約・示様書研究会のとりまとめについて。4) その他。

(6) 文献調査委員会(47.11.2) 出席者：伊藤委員長，ほか10名。議事：1) 会誌58巻1号登載抄録について。2) 紹介記事について。3) 解説記事について。4) その他。

(7) 環境問題小委員会(47.11.4) 出席者：松本委員長，南部副委員長，ほか5名。議事：環境容量の考え方について。

(8) 本州四国連絡橋綱上部構造研究小委員会解析分科会(第8回)(47.11.4) 出席者：大地主査，ほか11名。議事：1) トラスのねじり解析。2) 解析委員会報告書について。

(9) 行事企画委員会(47.11.6) 出席者：森委員長，嶋副委員長，ほか11名。議事：1) 下水道関係技術者の増員について。2) 昭和47年度秋のエキスカレーションの実施。3) 全国大会について。

(10) コンクリート標準示方書改訂小委員会第4分科会(47.11.6) 出席者：後藤主査，ほか10名。議事：コンクリート標準示方書のうち鉄筋工および構造細目に関する条項の審議。

(11) 沈埋トンネル耐震設計研究委員会主査幹事会(47.11.6) 出席者：田村幹事長，土田，栗林の両主査，ほか3名。議事：沈埋トンネル耐震設計指針草案の審議作成。

(12) 合成桁鉄道橋の設計標準に関する研究委員会第2回委員会(47.11.6) 出席者：沼田委員長，ほか21名。議事：1) 議事録の確認。2) ジベルの疲労について。3) 条文の審議と解説について。

(13) 海岸工学委員会幹事会(47.11.6) 出席者：堀川幹事長，ほか5名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 第19回海岸工学講演会論文集業界案内欄掲載申込報告。3) Coastal Eng. in Japan, Vol. 15. 16について。4) 第19回海岸工学講演会運営について。5) 第20, 21回海岸工学講演会開催地について。6) 論文集販売促進に役立つ解説論文について。

(14) 原子力土木委員会耐震部会東地区分科会(47.11.7) 出席者：関係者3名。議事：報告書(原子力発電所の耐震設計に関する研究II)の内容検討。

(15) 岩盤力学委員会運営委員会(47.11.7) 出席者：関係者6名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 各分科会活動報告。3) 第8回岩盤力学に関するシンポジウム開催について；①プログラムの作成(特別講演を含む)，②司会者の決定，③上映映画について。4) 第4回岩の力学国内シンポジウム(1973)運営委員推薦について。5) その他。

(16) 水理委員会水理公式集小委員会(47.11.7) 出席者：嶋委員長，ほか7名。議事：1) 水理公式集第3版増刷に伴う訂正箇所の確認。2) 水理公式集参考文献の収集について。3) 水理公式集例題

集出版について。4) 水理公式集英文化について。

(17) 鋼構造委員会鋼構造架設小委員会第4回幹事会(47.11.9)出席者:菊池委員長,ほか11名。議事:1)前回議事録の確認。2)提出原稿の検討ならびにとりまとめ。

(18) 原子力土木委員会コンクリート部会コンクリート分科会(47.11.10)出席者:百島主査,ほか8名。議事:PC原子炉構造物設計施工要領案について。

(19) プレストレストコンクリート設計施工指針改訂小委員会打合せ(47.11.10)出席者:猪股主査,ほか4名。議事:PCの乾燥収縮およびクリープについて。

(20) コンクリート標準示方書改訂小委員会第3分科会(47.11.11)出席者:岡内主査,ほか9名。議事:コンクリート標準示方書改訂のうち骨材に関する条項の審議。

(21) 本州四国連絡橋鋼上部構造研究小委員会塗装分科会(第17回)(47.11.13)出席者:関係者7名。議事:塗装仕様のとりまとめ。

(22) 本州四国連絡橋鋼上部構造研究小委員会鋼材分科会(第6回)(47.11.13)出席者:堀川委員長,ほか14名。議事:鋼材に関する検討。

(23) コンクリート標準示方書改訂小委員会第6分科会(47.11.13)出席者:山崎主査,ほか7名。議事:コンクリート標準示方書改訂のうち練りませ,打ち込み,養生,仕上げに関する条項の審議。

(24) 第2回海岸工学委員会(47.11.13)出席者:石原,福島の高相談役,岩垣委員長(代),堀川幹事長,ほか34名。議事:1)議事録の確認。2)第19回海岸工学講演会午前中の状況報告。3)第19回海岸工学講演会論文集について。4)第20回海岸工学講演会開催について。5)論文集およびCoastal Eng. in Japanの販売状況について。

(25) 学会誌編集小委員会(47.11.13)出席者:中村幹事長,ほか9名。議事:1)経過報告。2)会誌3月号の編集。3)その他。

(26) 岩盤力学委員会第1分科会グラウト班幹事会(47.11.14)出席者:関係者3名。議事:ダム基礎岩盤グラウチングの施工事例集のとりまとめ。

(27) 海洋構造物に関する調査研究委員会第2分科会(第2回)(47.11.14)出席者:吉田主査,ほか6名。議事:海洋鋼構造物設計指針(案)解説について。

(28) 原子力土木委員会耐震部会機器

配管分科会(47.11.15)出席者:関係者11名。議事:1)原子力発電所炉心機器の応答解析報告。2)半地下式基礎応答解析報告。

(29) 第1回水理委員会(47.11.15)出席者:伊藤顧問,吉川委員長,ほか30名。議事:1)議事録の確認。2)第17回水理講演会開催について。3)各小委員会報告。4)IAHRについて。5)報告事項。

(30) 水理委員会密度流研究小委員会(47.11.15)出席者:岩崎委員長,嶋,室田,岩佐の各主査,ほか12名。議事:フイナルレポートのとりまとめについて。

(31) 海洋構造物に関する調査研究委員会第1分科会(第2回)(47.11.15)出席者:堀川主査,ほか9名。議事:海洋鋼構造物設計指針(案)解説について。

(32) 海洋構造物に関する調査研究委員会第3分科会(第2回)(47.11.15)出席者:有田主査,ほか9名。議事:1)海洋鋼構造物設計指針(案)解説について。2)委員の追加。

(33) 論文集編集委員会第1小委員会(47.11.15)出席者:岡内主査,ほか8名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿。4)査読報告書の訂正について。5)主査幹事会報告。6)その他。

(34) 構造工学委員会耐風設計研究小委員会(47.11.15)出席者:平井委員長,ほか7名。議事:1)小委員会構成の変更。2)小委員会の今後の運営方法。3)カールスルーエにおける国際会議の報告/日野委員(東工大)。4)他機関との連絡事項。

(35) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会実験橋作業分科会(第3回)(47.11.16)出席者:岡内主査,ほか15名。議事:1)前回議事録の確認。2)耐風実験橋について。

(36) コンクリート標準示方書改訂小委員会第10分科会(47.11.16)出席者:津野主査,ほか6名。議事:コンクリート標準示方書改訂のうち型わく,支保工に関する条項の審議。

(37) 論文集編集委員会第5小委員会(47.11.16)出席者:岩間主査,ほか8名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿について。4)査読報告書の訂正について。5)主査幹事会報告。6)その他。

(38) 論文集編集委員会第3小委員会(47.11.17)出席者:稲田主査,ほか5名。議事:1)前回小委員会報告。2)査

読報告。3)新規受付原稿。4)査読報告書の訂正について。5)主査幹事会報告。6)その他。

(39) コンクリート標準示方書改訂小委員会第15分科会(47.11.17)出席者:永倉主査,ほか6名。議事:コンクリート標準示方書改訂のうちダムコンクリートに関する条項の審議。

(40) 論文集編集委員会第4小委員会出席者:松本主査,ほか5名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿について。4)査読報告書の訂正について。5)主査幹事会報告。6)その他。

(41) 土木計画学研究委員会用語小委員会(第2回)(47.11.17)出席者:菅原委員長,ほか4名。議事:1)経過報告。2)アンケート結果の整理および新規追加用語の協議。3)執筆(原稿作成者)内定。4)執筆要領決定。5)その他。

(42) 土木計画学研究委員会第7回土木計画学シンポジウム第2回ワーキンググループ打合せ(47.11.18)出席者:関係者13名。議事:1)経過報告。2)各研究グループの研究中間報告および討議。3)第7回土木計画学シンポジウム実施要領協議。4)その他。

(43) 海洋開発委員会(47.11.20)出席者:本間委員長,ほか16名。議事:1)議事録の確認。2)アンケートの集計結果の報告。3)第4回海洋開発シンポジウム開催について。4)小委員会設置について。

(44) 本州四国連絡橋耐震研究小委員会第1グループ打合せ(第12回)(47.11.21)出席者:関係者22名。議事:講演「震度と震害」/八千代エンジニアリング 小寺重郎氏。

(45) 本州四国連絡橋耐震研究小委員会第2グループ打合せ(第8回)(47.11.21)出席者:後藤主査,ほか20名。議事:1)講演「実地盤中ケーソン基礎の振動特性に関する模型実験的研究」/京都大学 後藤委員。2)その他。

(46) 本州四国連絡橋耐震研究小委員会第3グループ打合せ(第7回)(47.11.21)出席者:栗林主査,ほか20名。議事:本年度研究内容の検討。

(47) 耐震工学委員会第13回常任委員会(研究会)(47.11.21)出席者:岡本委員長,ほか21名。議事:1)IAEEについて。2)本州四国連絡橋耐震研究小委員会について。3)“土木技術者のための振動便覧”について。4)“地震応答解析と事例について。5)研究会:①あ

いのダムの地震動特性/東北工大 浅田常任委員, 東北大 森 芳信氏, ② 振動台による盛土の耐震性に関する実験/国鉄 上沢 弘氏。

(48) 八郎湖干拓船越水道計画施工研究委員会および現地視察 (47.11.21) 出席者: 関係者 9 名。議事: 1) 工事経過報告。2) 調査結果。3) 討議。

(49) 図書館運営小委員会 (47.11.21) 出席者: 園田委員長, ほか 2 名。議事: 1) 土木学会各支部の出版物の収集状況チェック。2) 土質工学会刊行物収集の件。3) 60 周年記念事業として Proc. の購入について。4) コンテンツ誌発行計画について。5) その他。

(50) 論文集編集委員会第 2 小委員会 (47.11.22) 出席者: 室田主査, ほか 9 名。議事: 1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 査読報告書の訂正について。5) 主査幹事会報告。6) その他。

(51) コンクリート標準示方書改訂小委員会第 13 分科会 (47.11.22) 出席者: 関係者 5 名。議事: コンクリート標準示方書改訂のうち人工軽量骨材に関する条項の審議。

(52) 本州四国連絡橋鋼上部構造研究小委員会解析分科会 (第 9 回) (47.11.22) 出席者: 大地主査, ほか 11 名。議事: 解析分科会報告書原案の検討。

(53) 海外工事契約・示様書研究会 (47.11.22) 出席者: 吉越主査, 赤木副主査, ほか 13 名。議事: テキスト第 19 章につき検討協議を行なった。

(54) 論文集編集委員会主査幹事会 (47.11.22) 出席者: 久野委員長, 室田副委員長, 岡内, 稲田, 松本, 岩間の各主査, ほか 4 名。議事: 1) 前回議事録の確認。2) 各小委員会報告。3) 論文報告集第 210 号登載論文について。4) 査読報告書について。5) 土木賞候補論文の推せんについて。6) 委員の交代の件。7) その他。

(55) 本州四国連絡橋鋼上部構造研究小委員会座屈分科会 (第 11 回) (47.11.24) 出席者: 福本主査, ほか 7 名。議事: 1) 設計基準 (座屈許容応力度について)。2) 多リブを有する補剛板の強度と設計。

(56) コンクリート標準示方書改訂小委員会第 2 分科会 (47.11.27) 出席者: 西沢主査, ほか 4 名。議事: コンクリート標準示方書改訂のうちセメント, 水, 混和材料, 大断面の施工に関する条項の審議。

(57) 土木建造物の取替標準に関する

研究委員会トンネル分科会 (見学会)

(47.11.27) 出席者: 関係者 12 名。議事: トンネルに関する検討および現場見学 (小原トンネル)。

(58) 原子力土木委員会耐震部会 (47.11.28) 出席者: 岡本部長, ほか 15 名。議事: 1) 地盤内応力計算結果のまとめ。2) 機器配管分科会報告。3) 報告書Ⅱの原稿審議。4) 「立地と断層」のまとめ方針。5) 「取放水路の耐震」のまとめ方針。

(59) 岩盤力学委員会第 1 分科会打合せ (47.11.28) 出席者: 関係者 6 名。議事: “地質調査に関する解説書 (出版物)” 原稿の検討。

(60) 鋼構造委員会鋼材規格小委員会 (第 2 回) (47.11.28) 出席者: 奥村委員長, 西村副委員長, ほか 15 名。議事: 1) SM 50 キロ鋼の溶接について。2) 寒冷地鋼材について。3) 国際造船統一規格について。

(61) 終局強度設計小委員会幹事会 (47.11.28) 出席者: 関係者 8 名。議事: 1) 安全度, ASCE の安全度に関する文献。2) 設計に用いるクリープ・乾燥収縮の値について。

(62) 岩盤力学委員会第 1 分科会打合せ (47.11.29) 出席者: 広瀬主査, ほか 5 名。議事: “地質調査に関する解説書 (出版物)” の原稿の検討。

(63) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会幹事会 (第 14 回) (47.11.29) 出席者: 大久保委員長, ほか 6 名。議事: 1) 耐風実験橋について。2) 耐風設計基準について。3) 次回委員会について。

(64) 行事企画委員会幹事会 (47.11.29) 出席者: 森委員長, 鳴副委員長, ほか 3 名。議事: 1) 下水道技術者の不足について。2) 全国大会について。

(65) 土木建造物の取替標準に関する研究委員会基礎土構造分科会 (見学会) (47.11.29) 出席者: 関係者 10 名。議事: 基礎土構造に関する検討および現場見学 (大阪市内近接工事現場他)。

(66) 青函トンネル土工研究委員会第 6 回土工小委員会 (47.11.30) 出席者: 嶋小委員長, ほか 19 名。議事: 1) 第 5 回土工小委員会報告。2) 試験計画書の検討。

(67) プレストレストコンクリート設計施工指針改訂小委員会設計分科会 (47.11.30) 出席者: 猪股主査, ほか 10 名。議事: プレストレストコンクリート設計施工指針改訂の逐条審議。

(68) 原子力土木委員会コンクリート部会コンクリート分科会 (47.11.30) 出席者: 百島主査, 西沢主査, ほか 7 名。

議事: PC 原子炉 構造物設計施工要領 (案) について。

(69) 海洋構造物に関する調査研究委員会第 3 分科会打合せ (47.11.30) 出席者: 関係者 5 名。議事: 設計指針 (案) 解説の原稿について。

◎その他

(1) 第 19 回 海岸工学講演会 (47.11.13~14)

場 所: 日消ホール, 発明会館ホール
出席者: ○講演題数 73 編
○参加者数 約 300 名

(2) 第 19 回 海岸工学講演会懇親会 (47.11.13)

場 所: 国立教育会館グリル虎ノ門
参加者: 50 名

(3) 成層密度流の界面現象に関するシンポジウム (47.11.15)

場 所: 土木図書館講堂
議 事: ○主 催: 水理委員会密度流研究小委員会

○発表題数: 5 題

○参加者数: 約 80 名

(4) 第 19 回 海岸工学講演会波と構造物に関するシンポジウム (47.11.15)

場 所: 土木図書館講堂

テーマ: 波と構造物

コンビナー: 浜田徳一氏

話題および話題提供者: 橋本, 光易, 合田の各氏

(5) 第 19 回 海岸工学講演会見学会 (47.11.15)

場 所: 東京港一巡

参加者: 49 名

(6) 大径 PC 杭設計施工指針講習会 (47.11.15)

場 所: ヤマハホール

参加者: 530 名

講演: 7 題

(7) 第 19 回 風に関するシンポジウム (47.11.22)

場 所: 気象庁講堂

参加者: 60 名

講演数: 22 題

(8) 昭和 47 年度秋のエキスカージョン (47.11.27~28)

出席者: 40 名

見学コース: 仙台駅—松島—北上—大堰—大船渡—綿切堤—宮古泊—宮古大橋—浄土ヶ浜—竜泉洞—小川原湖—八戸駅

支 部 だ よ り

◎東北支部

(1) 学生映画会 (47.12.2)

会場：日本大学 114 号講堂

映画：5 巻

参加者：150 名

(2) 学生見学会 (47.12.4)

見学先：福島県相馬港，東京電力（株）
福島原子力発電所

参加者：東北工業大学生 47 名

(3) 第 6 回昼食会 (47.12.12, 支部事務局)

出席者：松本幹事長，ほか 12 名

講演：北上川清流化について

岩手大学教授 佐藤源蔵
議事：第 10 回行事企画委員会において協議される全国大会の懸案について

その他：事務局報告

(4) 役員会 (47.1.16, セントラルホテル) 出席者：多谷支部長，ほか 36 名。
議題：1) 昭和 47 年度予算執行中間報告。2) 昭和 47 年度行事実施報告。3) その他；後懇親パーティー。

◎関西支部

(1) 「掘削・土留工事の基礎的な問題」講習会 (47.11.28, 大阪科学技術センター)

共催：土木学会関西支部，土質工学会関西支部

協賛：日本建築学会近畿支部，大阪建設業協会，建設コンサルタンツ協会大阪支部，建設技術資料センター

題目と講師：

1. 地盤調査 基礎地盤コンサルタンツ (株) 大阪支社長 坂本 欣九
2. 薬液注入工法 京都大学教授工学部 工博 松尾新一郎
3. 土留工法 近畿大学講師理工学部 中田 啓一
4. 地下水低下工法 中堀ソイルコーナー代表 中堀 和英

映画会：上映映画

1. 軟弱地盤に挑む 16 ミリ カラー S. 28 分
 2. 海底トンネル——洞海湾の沈埋工法—— 16 ミリ カラー S. 29 分
- 参加者：435 名 (会員 346 名，非会員 89 名)，参加費：会員 1300 円，非会員 2000 円
映画会参加者：280 名

(2) 中堅土木技術者を対象とする懇話会 (第 2 回)

都市計画に関する懇話会 (第 3 回)
欧米の都市計画と日本の都市計画
——都市問題解決の方向をさぐる—— (47.12.5, 大阪科学技術センター)

問題点提起者

- 大阪大学教授工学部 工博 毛利 正光
京都大学教授工学部 工博 天野 光三
都市計画家 水谷 頼介
大阪市総合計画部主査 布引 道夫
- 話題 1. 都市交通 2. 再開発 3. ニュータウン 4. 住民参加 5. その他

司会

- 神戸大学教授工学部 工博 枝村 俊郎
大阪市総合計画局企画部主幹 村上 正

参加者：32 名

(3) 第 2 回土木工学電子計算機システム (ICES) 研究会 (47.12.13, 大阪科学技術センター)

共催：土木学会関西支部，建設コンサルタンツ協会大阪支部，建設技術資料センター

題目と講師：

1. ICES のシステムについて——ICES GENERAL DESCRIPTION を中心として——近畿 ICES 研究会 (姫路工大) 宮脇富士夫
 2. ICES/STRU DL の手引き——アプリケーションの実例 日本アイ・ピー・エム (株) 小林 健三
 3. ICES の現状と将来——諸外国における実状視察報告—— 日本アイ・ピー・エム (株) 篠原 寿一
 4. ICES/STRU DL の活用——ユーザーの立場から——近畿 ICES 研究会 (丸誠重工業 (株)) 白木 治夫
- グループディスカッション：
司会：日本アイ・ピー・エム (株) 相馬 康宏

参加者：138 名

(4) 学生映画会

上映映画：

1. 軟弱地盤に挑む 16 ミリ カラー S. 28 分
2. 海底トンネル——洞海湾の沈埋工法—— 16 ミリ カラー S. 29 分
3. 松原・下笠ダム建設記録 (総集編) 16 ミリ カラー S. 42 分
4. 主塔——関門橋主塔建設の記録—— 16 ミリ カラー S. 25 分
5. 500 m の壁を破る——沼原湯水発電計画—— 16 ミリ カラー S. 29 分

期日および会場：

- 47.11.11 和歌山工業高専 参加者 43 名
47.11.14 近畿大学 " 153 名
47.11.15 大阪市立大学 " 55 名
47.11.16 大阪産業大学 " 122 名
47.11.17 大阪府立工業高専 " 100 名
47.11.18 立命館大学 " 68 名
47.11.20 神戸工業高専 " 75 名
47.11.21 修成建設専 " 275 名
47.11.22 明石工業高専 " 38 名
47.11.24 大阪工業大学 " 93 名
47.11.25 大阪工業高専 " 80 各

- 47.11.27 大阪大学 参加者 60 名
47.11.30 舞鶴工業高専 " 121 名
47.12.1 福井工業高専 " 125 名
47.12.2 福井大学 " 70 名

参加者合計 1478 名

(5) 「最近の機械化施工の趨勢と問題点」講習会 (47.11.15, 愛知県産業貿易館)

共催：土木学会中部支部，土質工学会中部支部，日本建設機械化協会中部支部

協賛：土木学会関西支部，土質工学会関西支部，日本建設機械化協会関西支部

題目：6 題

参加者：200 名

(6) 固形産業廃棄物の処理に関する講習会 (47.12.7~8, 大阪科学技術センター)

主催：日本材料学会関西支部

協賛：土木学会関西支部，ほか 11 学協会

題目：8 題

参加者：96 名

(7) 第 5 回幹事会 (47.12.6, 土木学会関西支部) 出席者：柳瀬支部長，後藤幹事長，ほか 12 名。

(8) 庶務・会計担当幹事会 (第 5 回) (47.11.15, 土木学会関西支部)

出席者：柳瀬支部長，後藤幹事長，ほか 8 名。

(9) 企画・計画担当幹事会 (第 5 回) (47.11.15, 土木学会関西支部) 出席者：柳瀬支部長，後藤幹事長，ほか 8 名。

(10) 土木学会賞候補支部推薦打合せ (第 1 回) (47.12.6, 土木学会関西支部) 出席者：後藤幹事長，ほか 7 名。

(11) 事務所運営打合せ (第 3 回) (47.11.21, 土木学会関西支部) 出席者：土木学会，土質工学会より関係者 5 名

(12) 第 1 回橋りょう下部構造診断委員会 (47.12.12, 大阪キャッスルホテル) 出席者：柳瀬支部長，後藤委員長，ほか 14 名。

(13) 第 73 回騒音振動委員会 (47.12.12, 土木学会関西支部) 出席者：庄司委員長，島山幹事長，ほか 12 名。

(14) 騒音振動委員会幹事会 (第 70 回) (47.12.12, 土木学会関西支部) 出席者：島山幹事長，ほか 4 名。

(15) 橋りょう下部構造診断委員会追加委嘱

鈴木幸一 京都大学工学部土木工学教室助手
寛 源亮 神戸大学助教授工学部土木工学教室